
英雄の条件（仮）

城島 和也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

英雄の条件（仮）

【Nコード】

N9129X

【作者名】

城島 和也

【あらすじ】

神という存在に飽きたとある神が転生を決行 失敗。
一人の人間を巻き込んで、当初転生する場所だった日本がある世界とは異なる世界、つまりは異世界に転生してしまった。さて、どうなりますやら・・・

注：説明多し。主人公チート↑よくある感じですよねー。ハーレム・・・・なるか？説明激多し（大切なことなので2回・・・
そんな関係ねーぜっていうかた向けです。

何を思ったか、文才もない作者（作者というのも憚られるw）が
まぐれと自己満足のために書いているものです（汗
面白いと思ってもらえればとても嬉しいです。
感想もらえたら、内容問わずはしゃぎますw
そんなかんじでどーぞー

プロローグ

――神界――

ガリガリガリガリ―カツカツカツ―ドスン!!

「フー。こんなもんでいいかな」

始まりの神ゼウスが己の体を材料にすべての力を以て創造した文字通りの神のための世界。神界。

その世界の片隅で一人（柱？）の神が地面に奇妙な図形を描いている。

『ゼウスに最も近い神』『前神未到』『女神殺し』『俺のヘラちゃんを返せ』『一人のときはきをつける

』などなど様々な名―後半は違う気もするが・・・をもち神・アリオン。

彼はその奇妙な図形。俗にいう魔法陣の中心に立っている。

「年齢はー、15歳くらいだったら動きやすいかな？今の俺の記憶はひきつけないけど最低限の知識は植えつけられるはず・・・」

ガリガリツツと新たに書き加え中心に戻るアリオン。

彼は『神』という存在に飽きていた。そんな彼がゼウスの聖遺骸を見つけたことによって本来不可能なはずの神↓人間への転生をしようとして決意したのは当然のことだった。

他の神が「俺、神に飽きたー」とかアリオンが言ってるのを聞けば、おそらく集団でアリオンを襲っていただろう。「お前、10人も女神困っというふざきなよっ」とか「このくそリア充がっ」などの罵倒とともに……

「よし、俺専用転生魔法陣完成。」

片膝をつき、祈るような姿勢をとるアリオン。

「……我らが父ゼウスよ」「たったった」「汝の息子が一人、アリオンが希^{こいねが}う。」「タタタタ」魔法陣が淡く発光し始める。

「汝の力を以て我の願いを聞き入れんことを……」「ダダダダ……」

魔法陣の輝きが増す。

「転s「アリオンっ（様・この野郎・お兄ちゃん・さん）」
「うおっ!？」」

10人の女神（アリオンの女）たちが声を荒げ、魔法陣の輝きが数瞬、鈍くなったが、輝きが発光が収まったときアリオンの姿は神界から消えた。

その場には10人の女神だけが呆然と取り残された。

プロローグ（後書き）

さて、始まってしまいましたよー

正直、先の展開は作者にもわかっておりません（汗
グダグダにはならないように頑張っていきたいですね。

面白いと思ってもらえば幸いです。
どぞ、長いおつきあいを（ゲザー

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9129x/>

英雄の条件（仮）

2011年10月25日13時02分発行